授業科目	内科学（老年医学含む）				
担 当 者	藤岡重和・池田宗一郎・津田泰宏・下村裕章・大中玄彦				（オムニバス）
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学　　年	２年	総単位数	１単位
		開講時期	前期	選択･必修	必修

■ 授業目的・内容

目的: 著しい高齢化の進展に伴い医療・介護に対するニーズは年々高まっており、リハビリテーションに携わる医療専門職には、各種内科疾患の病態、臨床像、診断、治療に関する詳細な理解が必要とされる。本講では、代表的内科疾患について、その病因、病態、臨床像、診断、治療を理解することを目的とする。

内容: 循環器疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、腎疾患、代謝性疾患、内分泌疾患、免疫、アレルギー疾患、血液疾患について、その病因、病態を詳解し、疫学、臨床像、検査と診断、治療、評価、予後などについて幅広く学習する。また、内部障害を有する患者のリハビリテーション実施上の留意事項についても概説する。

■ 到 達 目 標

1. 代表的内科疾患について、その病因、病態、臨床像、検査（画像検査、生理機能検査、血液検査等）と 診断、治療、予後を説明できる。
2. 内部障害を有する患者のリハビリテーション実施上の留意事項を説明できる。

■ 授 業 計 画

第１回　内科学総論　　内科診断学総論、内科治療学総論
第２回　循環器疾患　(1)　高血圧、虚血性心疾患、動脈硬化
第３回　循環器疾患　(2)　心臓弁膜症、先天性心疾患、心筋疾患
第４回　循環器疾患　(3)　心不全、不整脈、その他
第５回　呼吸器疾患　(1)　感染性肺疾患、アレルギー性肺疾患
第６回　呼吸器疾患　(2)　慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、肺腫瘍
第７回　消化器疾患　(1)　食道疾患、胃の疾患
第８回　消化器疾患　(2)　小腸、大腸の疾患
第９回　消化器疾患　(3)　肝疾患
第10回　消化器疾患　(4)　胆道疾患、膵疾患、その他
第11回　腎疾患　　腎炎、腎不全、その他
第12回　代謝性疾患　　糖尿病、痛風、脂質異常症、メタボリックシンドローム
第13回　内分泌疾患　　下垂体疾患、甲状腺疾患、副腎疾患
第14回　膠原病、アレルギー、免疫疾患　　膠原病総論、アレルギー疾患総論、 自己免疫疾患
第15回　血液、造血器疾患　　貧血、白血病、出血性疾患

■ 評 価 方 法

筆記試験　100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

国家試験出題基準に基づき、実地臨床に則した内容を中心に授業を展開します。
事前学習として、シラバスに該当する領域の解剖学、生理学、病理学を復習しておいてください。内科学を学習するにあたっては、解剖学、生理学、病理学全般をよく理解しておく必要があります。また、次回授業までに､前回の授業内容をノートにまとめて十分に復習してください（60分程度)。疑問点については、各教員に質問し説明をうけるようにして下さい。

■ 教　科　書

書　名：標準理学療法学・作業療法学　専門基礎分野　内科学　第４版
著者名：前田眞治
出版社：医学書院

■ 参 考 図 書

書　名：標準理学療法学・作業療法学　専門基礎分野　老年学　第４版
著者名：大内尉義
出版社：医学書院

■ 留 意 事 項

不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する場合がある。変更が生じた場合は、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。